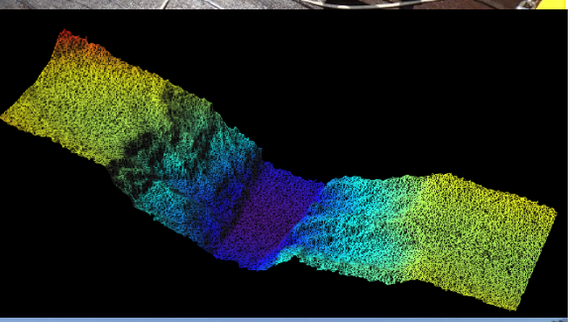
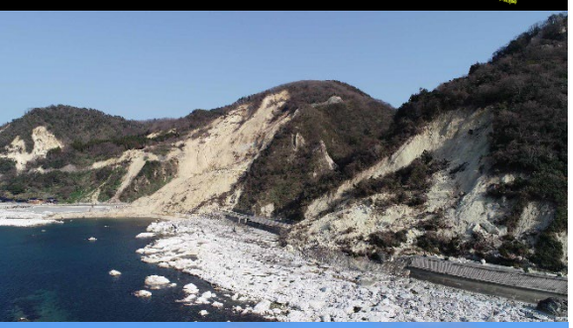
市民講演会

主催：富山湾研究会
共催：金沢大学環日本海域環境研究センター
（一社）能登里海教育研究所





能登半島地震の調査とその後の教育及び復興への支援

3月18日 水 13:00～15:30

参加無料（オンライン併用）

会場 ： 金沢大学角間キャンパス
自然科学系図書館（G1・15講義室）

1. 開会挨拶　千手智晴
（富山湾研究会会長・九州大学応用力学研究所　准教授）

2.「富山湾深海の谷の中にはどんな流れがある？ ～ 富山深海長谷を通しての沿岸ー深海物質輸送」　千手智晴
（富山湾研究会会長・九州大学応用力学研究所　准教授）

3.「変わりゆく里山～里海への水・栄養塩輸送: 健康的で持続可能な沿岸環境に向けて」 張　勁
（富山大学理学部　教授）

4.「生物を用いた能登半島地震の影響調査」 本田匡人
（金沢大学環日本海域環境研究センター　助教）

休　憩

5.「能登里海教育研究所災害デジタルアーカイブ「のと・きろくとまなびと」の活用と展望」 佐藤崇範
（能登里海教育研究所　研究員）

6.「公教育が支える里海の持続性：創造的な復興教育を目指して」
浦田　慎　（能登里海教育研究所　主幹研究員）

7.「能登海洋深層水を活用した復興」 鈴木信雄
（環日本海域環境研究センター　教授）

8. 閉会挨拶　長尾誠也
（環日本海域環境研究センター　センター長・教授）

お問い合わせ
金沢大学環日本海域環境研究センター　臨海実験施設
TEL 076-264-6307　URL http://rinkai.w3.kanazawa-u.ac.jp/
0768-74-1151